

# 第1部 2007年度中間決算概要 及び 2007年度業績予想

副社長 木下幸雄

# 当中間期業績の評価

## ポイント

- ・ 5期連続で増収増益(中間純利益)
- ・ 受注、売上、営業利益、経常利益、中間純利益すべてにおいて過去最高を更新

## 業績数値

- ・ 受注高 3,438億円(予想3,300億円)
- ・ 売上高 3,051億円(予想3,000億円)
- ・ 営業利益 350億円(予想300億円)
- ・ 経常利益 350億円(予想290億円)
- ・ 中間純利益 202億円(予想170億円)

予想は2007年5月公表値

# 2007年度上期 業績サマリー

単位: 億円

**受注高**  
環境を除き4セグメントで増加

**売上高**  
全セグメントで増加  
特に機械、建機が貢献

**営業利益**  
標準・量産を除き各セグメントで  
大幅増益

	2007 / 上		差異
受注高	3,438	3,224	214
売上高	3,051	2,734	317
営業利益	350	268	82
営業利益率	11.5%	9.8%	1.7%
経常利益	350	277	73
経常利益率	11.5%	10.1%	1.4%
特別損益	22	16	6
中間純利益	202	167	35
中間純利益率	6.6%	6.1%	0.5%

# セグメント別営業利益

単位:億円

**標準・量産機械**  
 PTC、プラスチックは増益。  
 精密その他は不振。

**環境・プラントその他**  
 エネルギー環境は好調。

**船舶鉄構・機器**  
 新造船・鉄構機器ともに好調継続。

**機械**  
 搬送システム、タービン、ポンプが  
 好調。

**建設機械**  
 油圧ショベル、米国クレーン事業  
 とともに好調。

	2007/上	2006/上	増減
標準・ 量産機械	127	140	13
環境・プラント その他	19	1	20
船舶鉄構・ 機器	57	23	35
機械	55	38	17
建設機械	90	66	24
計	350	268	82

# 連結貸借対照表

単位: 億円

	2007/9末	2007/3末	増減		2007/9末	2007/3末	増減
<b>流動資産</b>	3,365	3,325	40	<b>負債</b>	3,856	3,949	93
現預金	334	482	148	買掛債務	1,497	1,509	12
売上債権	1,542	1,584	42	前受金	514	405	109
たな卸資産	1,207	1,005	202	有利子負債	755	880	126
その他	283	255	29	その他	1,090	1,155	64
<b>固定資産</b>	2,746	2,684	62	<b>純資産</b>	2,256	2,060	196
有形固定資産	1,897	1,851	45	株主資本	1,728	1,553	175
無形固定資産	65	63	2	評価・換算差額等	510	493	17
投資その他の資産	784	770	15	少数株主持分	18	13	5
<b>合計</b>	6,112	6,009	103	<b>合計</b>	6,112	6,009	103
				有利子負債比率	12.3%	14.7%	2.3%
				自己資本比率	36.6%	34.1%	2.6%

# 連結キャッシュフロー計算書

単位:億円

区分	2007/上	2006/上	増減
<b>営業活動</b>	115	234	120
運転資本	62	99	162
利払い前事業収益	386	310	76
その他	209	175	34
<b>投資活動</b>	114	25	89
フリーキャッシュ・フロー	0	209	209
<b>財務活動</b>	152	321	168
現金・現金同等物増減	149	105	44
現金・現金同等物期末残高	328	336	8

# 通期業績予想

## ポイント

- ・ 5期連続増収、7期連続増益(当期利益)の見込み
- ・ 受注、売上、営業利益、経常利益、当期純利益すべてにおいて過去最高を更新の見込み

## 業績数値

- ・ 受注高 7,300億円(予想7,000億円)
- ・ 売上高 6,600億円(予想6,500億円)
- ・ 営業利益 770億円(予想740億円)
- ・ 経常利益 750億円(予想730億円)
- ・ 当期純利益 430億円(予想430億円)

予想は2007年5月公表値

# 2007年度業績予想

単位:億円

	2007上期 実績	2006上期 実績	2007年度 予想	2006年度 実績
受注高	3,438	3,224	7,300	7,074
売上高	3,051	2,734	6,600	6,003
営業利益	350	268	770	642
営業利益率	11.5%	9.8%	11.7%	10.7%
経常利益	350	277	750	653
経常利益率	11.5%	10.1%	11.3%	10.9%
特別損益	22	16	35	24
当期利益	202	167	430	374
当期利益率	6.6%	6.1%	6.5%	6.2%
配当	5円	3.5円	10円	7円
ROIC (税引後)			13.7%	12.2%
織込レート(ドル)			115円	



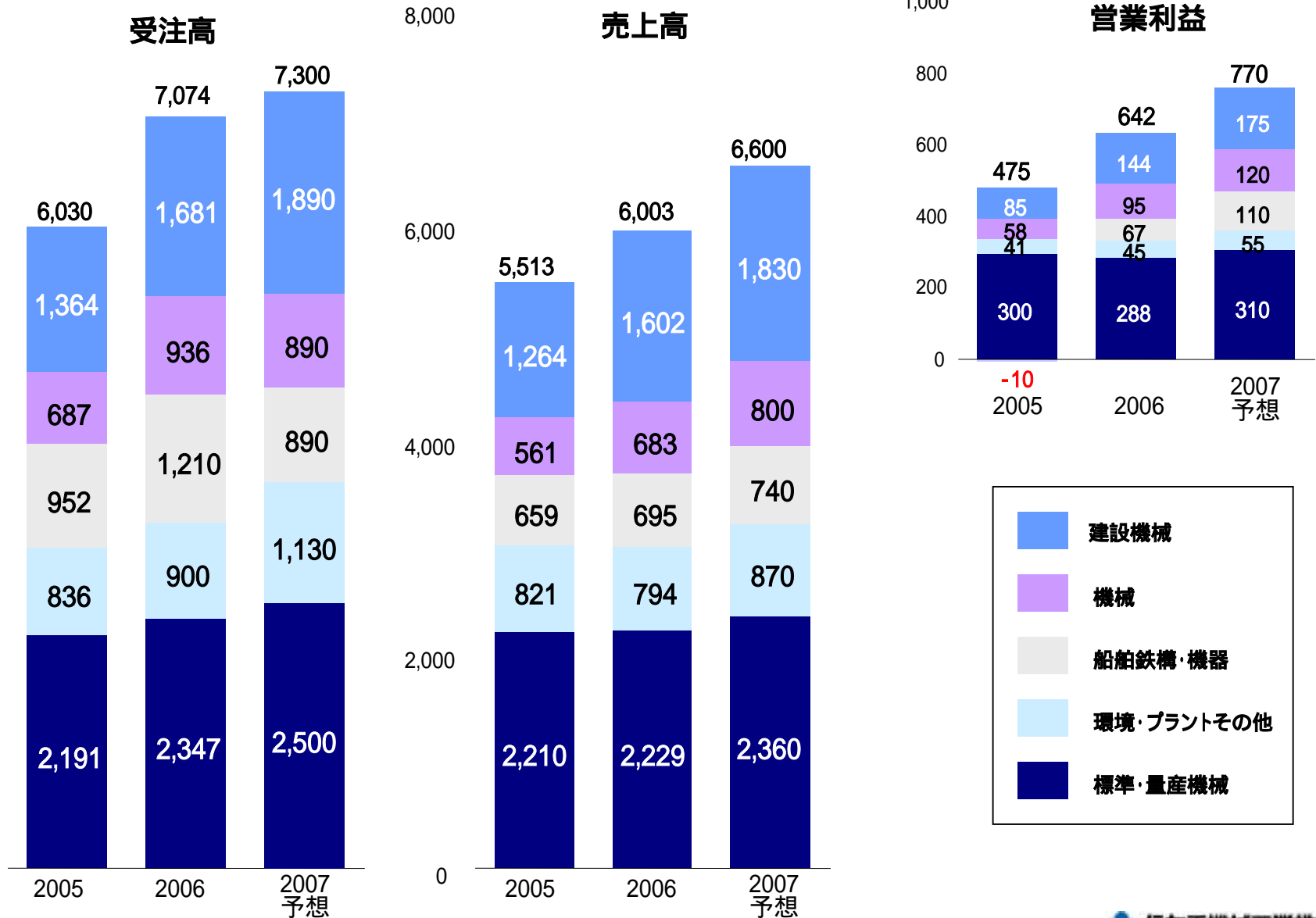
# 2007年度セグメント別売上高、営業利益予想

単位:億円

		2007上期 実績	2006上期 実績	増減	2007年度 予想	2006年度 実績	増減
標準・量産 機械	売上高	1,102	1,074	29	2,360	2,229	131
	営業利益	127	140	13	310	288	22
	営業利益率	11.5%	13.0%	1.5%	13.1%	12.9%	0.2%
環境・プラント その他	売上高	353	316	37	870	794	76
	営業利益	19	1	20	55	45	10
	営業利益率	5.4%	0.2%	5.6%	6.3%	5.6%	0.7%
船舶鉄構・ 機器	売上高	311	293	18	740	695	45
	営業利益	57	23	35	110	67	43
	営業利益率	18.5%	7.8%	10.7%	14.9%	9.7%	5.2%
機械	売上高	385	289	96	800	683	117
	営業利益	55	38	17	120	95	25
	営業利益率	14.3%	13.3%	1.0%	15.0%	14.0%	1.0%
建設機械	売上高	899	762	137	1,830	1,602	228
	営業利益	90	66	24	175	144	31
	営業利益率	10.0%	8.7%	1.3%	9.6%	9.0%	0.6%
合計	売上高	3,051	2,734	317	6,600	6,003	597
	営業利益	350	268	82	770	642	128
	営業利益率	11.5%	9.8%	1.7%	11.7%	10.7%	1.0%

# 2007年度セグメント別受注高・売上高予想

単位: 億円



## 第2部 経営戦略

...中期経営計画「躍進07」の進捗

社長 中村 吉伸

# 中期経営計画「躍進07」 07年度の進捗

## 「成長・拡大のトップライングロース」へ

中期目標

- 一流商品を提供する「組織的知識創造企業」への脱皮  
~ 躍進商品の市場投入
- 垂直統合型事業モデル ~ PTC、メカトロの融合
- キーコンポーネント事業の拡大・強化

● 当初数値目標(2007年度末)

ROIC	10% 以上	
営業利益	600 億円 以上	➡ 740億円 (07/5 予想)
有利子負債	1,500 億円 以下	



全目標値1年前倒しで達成

上積み目標も達成の見込み

06年度 実績

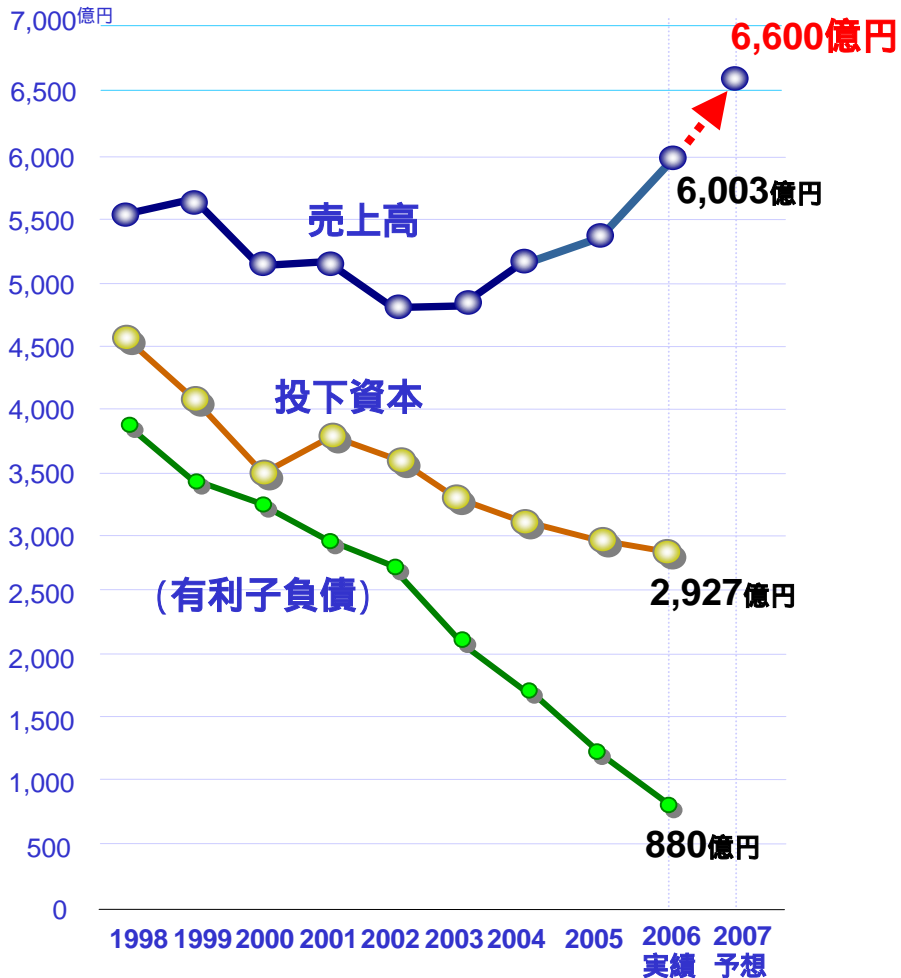
07年度 予想

ROIC	12.2 %	13.7%
営業利益	642 億円	770 億円
有利子負債	880 億円	900億円

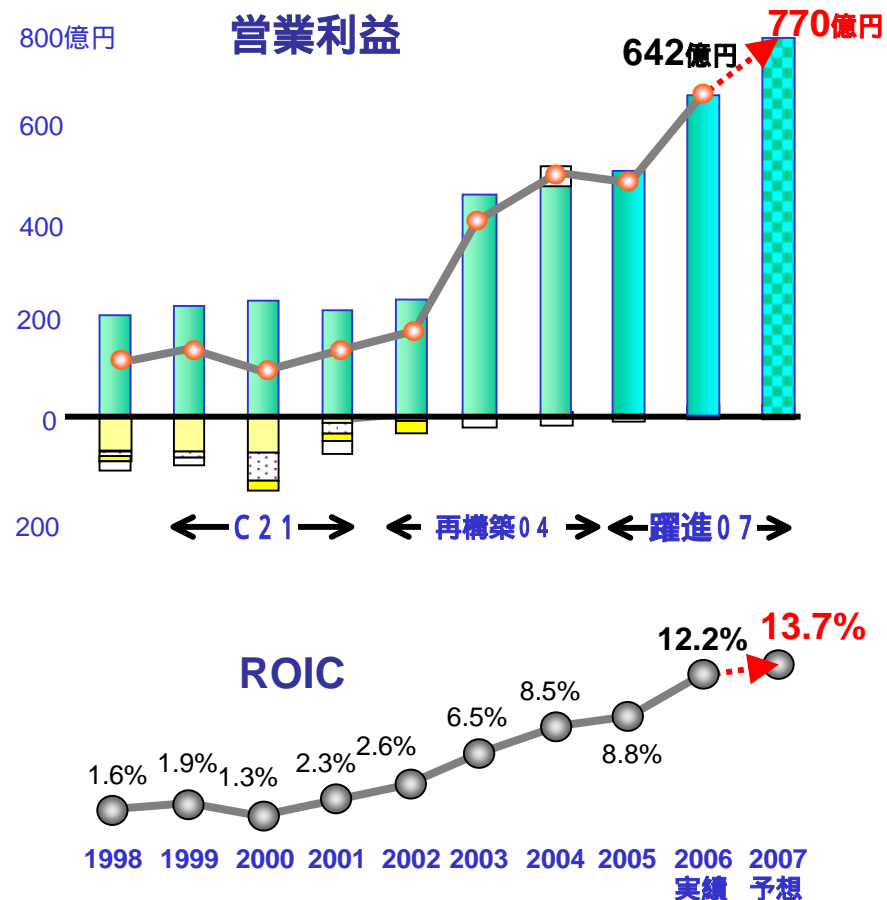
# 業績推移

07年度予想 売上高 6600億円、営業利益 770億円に上方修正

## 売上高・投下資本



## 営業利益・ROIC



# セグメント別施策の実施状況

セグメント	07上期実績		市況見通し	施策	07年度予想	
	売上高	営業利益			売上高	営業利益
標準・量産機械 / PTC	477億円	127億円		<ul style="list-style-type: none"> <li>中国、欧米市場拡販</li> <li>海外生産拠点能力増強</li> <li>精密減速機商品力強化</li> </ul>	1,000億円	310億円
標準・量産機械 / プチ機	283億円			<ul style="list-style-type: none"> <li>汎用成形機のシェアアップ</li> <li>自動車、事務機向け中型機拡販</li> </ul>	580億円	
標準・量産機械 / 精密ほか	342億円		 液晶向け市場回復遅れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>PETアジア展開</li> <li>クライオポンプ事業拡大</li> <li>メカトロコンポーネント事業拡大</li> </ul>	780億円	
<b>標準・量産機械 小計</b>	1,102億円				2,360億円	
環境・プラントその他	353億円	19億円		<ul style="list-style-type: none"> <li>新エネルギー対応アジア拡販</li> <li>民需水処理分野拡販</li> </ul>	870億円	55億円
船舶鉄構・機器	312億円	58億円		<ul style="list-style-type: none"> <li>資材費管理強化</li> <li>標準船連続建造によるコストダウン</li> <li>反応容器製造能力増強</li> </ul>	740億円	110億円
機械	385億円	55億円		<ul style="list-style-type: none"> <li>クレーン:造船、高炉メーカー深耕</li> <li>小型タービン:グローバル展開</li> <li>鍛造プレス:自動車分野拡大</li> </ul>	800億円	120億円
建設機械	899億円	90億円		<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次排ガス対応機拡販展開</li> <li>中国、アジア市場拡販</li> <li>モバイルクレーン品揃え拡販</li> </ul>	1,830億円	175億円
<b>合計</b>	<b>3,051億円</b>	<b>349億円</b>			<b>合計 6,600億円</b>	<b>770億円</b>

# トピックス

## 中大形減速機 受注好調



セイサ 大形減速機



ギヤボックス

### 中大形減速機が好調

- 世界的な資源関連需要の高まりを背景に中大形減速機が好調、海外売上伸長
- 変減速機事業の海外展開加速、生産能力増強投資

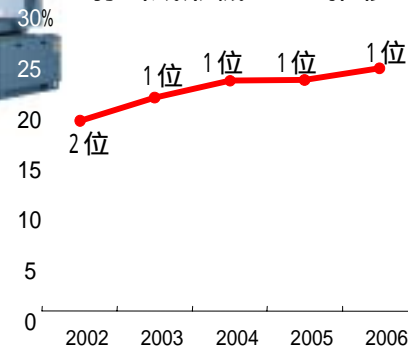
## 射出成形機 シェアアップ

### 躍進商品



自動車業界向け  
SE-HDシリーズ

### 射出成形機シェア推移



### 射出成形機国内シェア向上、1位継続

- 自動車業界向けでシェア伸長
- 新製品 (IT業界向け超高速射出成形機) の市場投入

# トピックス

## 標準船に特化して連続建造



アフラマックス型タンカー

### 生産効率化による建造量の拡大

- トヨタ生産方式および設備投資効果による品質向上と建造量拡大
- アフラマックスタンカーで世界No1の建造ヤードを目指す

## 大形クレーン受注好調



ゴライアスクレーン

### 造船・高炉メーカー向け引き続き好調

- 造船メーカー向け引き続き受注好調  
特に、大形ゴライアスクレーン、ジブクレーンは国内シェアトップを維持
- 高炉メーカー向けも、特殊クレーン中心に受注好調



# トピックス

「よくできたショベルだ」 LEGEST販売好調

躍進商品



LEGEST

## 第三次排ガス規制対応機 グッドデザイン賞受賞

- 優れた耐久性と低燃費(20%削減)を実現
- メンテナンスコスト・時間を低減
- 卓越した運動性能

モバイルクレーン北米市場好調

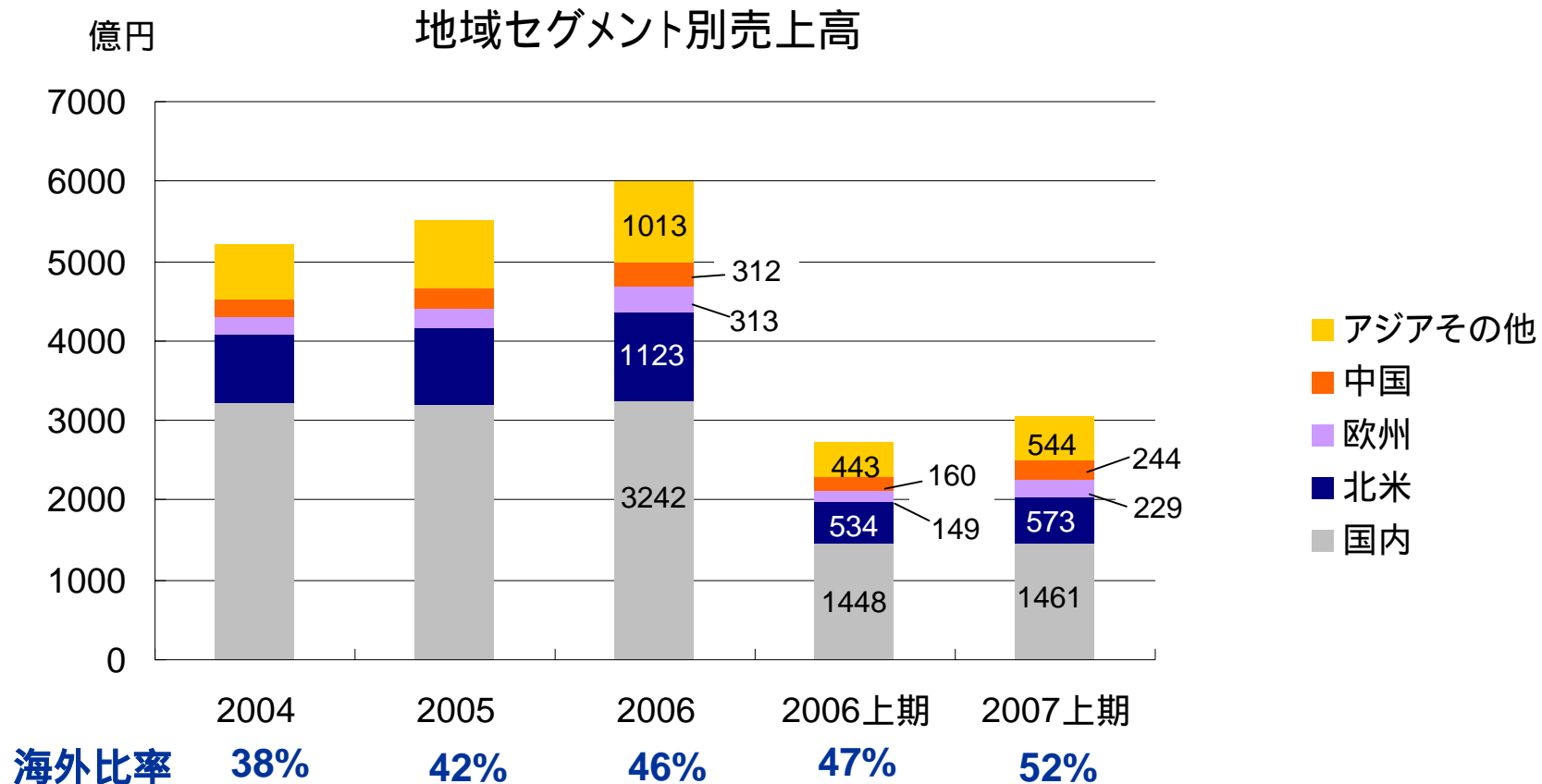


モバイルクレーン

## 供給能力増強とラインナップ強化

- 米国クレーン工場の生産革新および能力増強投資
- 新機種投入により更なるラインナップ強化
- グローバル展開本格化

# 海外売上状況



- 海外：特に中国・アジア市場向け伸長
- 国内：伸びは横這い

# 海外拠点戦略

## 海外拠点の新設・増強推進

- 設計拠点
- 製造拠点
- 主な販売・サービス拠点

